

第31期

営業報告書

自 令和3年4月 1日
至 令和4年3月31日

島根県益田市美都町宇津川口 630-3



令和3年度営業報告書（第31期）

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

1. 事業内容、営業所、株式の状況、従業員の状況及び取引先金融機関

(1) 事業内容及び営業所

①美都温泉「湯元館」	(指定管理事業)	益田市美都町宇津川口 630-3
②美都温泉あつたか市	(同上)	益田市美都町宇津川口 630-3
③お食事処ゆずのき	(飲食業)	益田市美都町宇津川口 630-3
④みと自然の森	(指定管理事業)	益田市美都町都茂 2654
⑤美都学校給食共同調理場	(受託事業)	益田市美都町都茂 1947
⑥J A生活センター ラーバン	(受託事業)	益田市美都町都茂 1873-1

(2) 株式の状況

発行可能株式の総数	1, 224株
発行済み株式の総数	560株

(3) 従業員の状況（令和4年3月31日現在）

従業員数	美都温泉「湯元館」	12名
	美都温泉あつたか市	4名
	お食事処ゆずのき	9名
	美都学校給食共同調理場	6名
	J A生活センター ラーバン	4名
	総務課（みと自然の森 他）	2名
	合 計	37名

(4) 取引金融機関

島根県農業協同組合 美都支店
山陰合同銀行 益田支店

令和3年度営業報告書（第31期）

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

1. 営業の概況

（1）総括

全世界中に大混乱を引き起こした新型コロナウイルスの問題は、当初の予想を超えて長期化しており、当地域の経済と住民生活にも甚大な影響を与え続けています。断続的に感染拡大の波が繰り返し発生し、不要不急の外出自粛要請や飲食場面の敬遠など、人の流れを減らす対策や住民の懸念は当社の事業活動にも多大な制約をもたらしました。

5月の大型連休中に益田市内で感染のクラスターが発生した際には、直後から温泉や飲食店等の利用を控える傾向が強まり、その後もお盆の帰省を控える傾向が続いたことから、特に夏季は前年度以上に大幅な集客減となりました。更に1月下旬には島根県にまん延防止等重点措置が適用されたことに伴い、益田市から美都温泉「湯元館」に対して休業要請が出されたため、隣接のお食事処ゆずのきを含めて24日間の臨時休業を実施しました。

集客施設を営業する立場にとっては非常に難しい状況の中でしたが、5月には地域の皆様と協力して「美都温泉30周年の集い」を開催しました。美都町民の夢と希望を集めて温泉開発に取り組んだ当時の貴重な資料や写真を湯元館内でも展示し、多くの方に来場いただきました。

11月には「株式会社エイト創立30周年記念式典」を開催しました。益田市をはじめ多くの関係者の皆様と共にこれまでの会社と地域の歩みを振り返りながら、「地域経済の発展と地域住民生活の向上に貢献する」ことを経営理念とする株式会社エイトの存在意義を、社員と共に再確認する貴重な機会となりました。

制約の多い環境の中でも、各営業施設では感染防止対策を図りながら工夫を凝らし、お客様に喜んでいただけるよう様々な事業や企画に取り組みました。美都温泉「湯元館」では館内売店で地域商品の品揃えを拡充した地域産品フェアを定期的で開催し、「美都温泉水のパン」など地元事業者とコラボした新商品も生まれました。お食事処ゆずのきでは地元の多彩な食材を使った新メニュー「益田の幸井」を期間限定で提供するなどしました。

今年度の決算は、前年度に比べてコロナ対策の各種給付金や支援金等が減少したこと、また原油価格の高騰による燃料費負担の急激な増加など、集客が回復しない中で厳しい要因が重なったことにより、大幅な赤字決算となりました。しかし、「地域の大八車」たる第3セクター・株式会社エイトとして、今後も役職員一丸となって「地域と共に歩み、地域を守り、地域と共に成長する企業」を目指して努力していく所存です。

(2) 美都温泉「湯元館」

- 令和3年度の年間入浴者数は60,675人で、前年度に比べて213人(0.4%)の微増で、ほぼ前年並みとなりました。
益田市の休業要請に応じて1月28日から2月20日まで臨時休業を実施しました。
- 集客イベントや行事が開催しにくい状況の中で、健康教室の開催、アヒル風呂、スイカ割り、島川鐵雄写真展、丸茂神楽社中公演、年末オールナイト営業、30周年記念展示など、様々なミニイベントの開催に取り組みました。
- 毎月発行するイベントカレンダーの裏面を利用して、「美都温泉レポート」と題したニューズレターを発行して情報提供を行い、またInstagramやLINE@などSNSを利用した情報発信にも取り組みました。
- 勤労者世代の利用増加と健康増進に寄与することを目的とした、市内事業所との契約による優待割引制度「湯友券」の利用状況は以下のとおりです。
3月末現在の契約社数 : 45社(社員数3,540人)
年間合計延べ入浴者数 : 4,405人
- 固定客の増加と利用増を図ることを目的とした、月間定額パスポート「湯ったり券」利用状況は以下のとおりです。
利用者数 : 約30名/月
年間合計延べ入浴者数 : 6,035人
- 原油価格の高騰に伴って燃料灯油の価格も上昇し、昨年度に比べて燃料代は年間で約2,700千円の増となりました。
- 益田市によるコロナ対策工事として、館内と食堂のトイレ及び空調設備の改修、館内の換気設備の増強を実施していただきました。また、源泉井戸及び水井戸の水中ポンプ交換等の保全工事、館内ロビー照明の更新、和室休憩室畳の更新、などの各種修繕対応も実施していただき、施設の老朽化が進む中で維持管理に対する不安が緩和されました。
- 大浴場のろ過循環ポンプが薬剤劣化が原因(推定)で故障したため、5月21日から18日間に亘って男女の大浴場が使用不能になりました。やむを得ず露天風呂のみでの営業を続けましたが、多くのお客様に多大なご迷惑をお掛けする事態となりました。

(3) 美都温泉食堂棟（お食事処ゆずのき）

- ・ 令和3年度の年間売上は15,072千円で、昨年度に比べて1,237千円（8.9%）の増で、若干の回復となりました。1月28日から2月20日の間は、湯元館に合わせて臨時休業を行いました。コロナの影響による宴会の需要減が大きく影響していますが、年末の忘年会シーズンはある程度の受注があり、前年度に比べて若干の回復となりました。
- ・ 新メニューを主体にテイクアウトメニューを強化し、コロナ禍で需要の増えている仕出し料理にはラーバンでの受注対応も含めて積極的に対応しました。あったか市での弁当販売にも取り組み、また益田市と美濃商工会の支援事業により益田市役所での弁当注文販売にも参加して売上の向上に努めました。
- ・ 大人数での宴会が難しい状況の中、「4人以上で無料送迎」の対応を始め、少人数での宴会需要を取り込みました。
- ・ 社内他部門からの要員補助を可能な限り対応しながら、人件費負担の抑制に努めました。
- ・ 給付金の活用について、島根県飲食店等事業継続特別給付金（800千円）と、まん延防止等重点措置期間中の時短協力金を受給しました。

(4) みと自然の森

- ・ 令和3年度の年間利用者数は3,042人で、前年度に比べて573人（23.2%）の増となりました。お盆の繁忙期を直撃した大雨の影響による大量キャンセルがありましたが、幸い特に大きな事故も無く1年を通じて安全に運営できたシーズンでした。
- ・ コロナ禍の中で屋外レジャーに対する安心感、また昨今のキャンプブームの影響もあり、特にキャンプ利用のお客が増加しています。前年度に比べて358人、令和元年度に比べると486人の増となっています。ホームページと大手予約サイトを活用したインターネット予約が好調でした。
- ・ 敷地内全域をカバーする無料wi-fi設備を設置したところ、お客様から評価の声が多く寄せられました。現地でSNSに情報をアップする方が多くなり、施設のPRにも大きな効果が生まれました。また、ビジネス客の長期利用の獲得にもつながりました。
- ・ お客様の利便向上と地元製品の消費拡大を目的に、肉・野菜・地元事業者製のタレとキムチを組み合わせた焼肉セットをラーバンと協力して予約販売し、今年度は前年度を上回る18セット（対前年+6セット）を受注しました。

- ・ 水道設備の不具合が夏季の繁忙期に発生し、取水ポンプの配管ルート変更や設備調整のため約1ヶ月間応急処置や不安定な状態での運転に苦慮しました。

(5) 美都温泉 あったか市

- ・ 令和3年度の売上は37,388千円(税抜)で、前年度に比べて2,979千円(7.3%)の減少となりました。買上客数は2,583人(6.5%)減少して36,869人でした。1月から2月にかけて湯元館が休業中も通常通り営業を続けましたが、売上は半減しました。
- ・ 平成23年7月の開業から今年で10周年を迎え、出荷生産者組合の方にも協力いただき6月27日に記念の感謝祭イベントを開催しました。また10月には収穫祭イベントを開催し、試食販売や「野菜釣り」などの企画で集客とPRに努めました。
- ・ コロナ禍の中でも可能な範囲で販促のミニイベントを実施しました。1月には手作りぜんざいのサービス、冬季期間には店内で常時「焼き芋販売」を行い、ブームの「冷やし焼き芋」も販売するなどして好評を得ました。
- ・ 美都学校給食共同調理場への地元農産物の納入をより一層拡大させるため、今年度もあったか市出荷生産者組合「給食部会」を毎月1回定期開催し、生産者との密な連絡調整や栽培状況の把握を通して地産地消の推進に積極的に取り組みました。
- ・ 益田市ふるさとづくり寄附金返礼品事業に提案した農産物の詰合せセットは、今年度も採用されて、順調な受注を得ました。

(6) 美都学校給食共同調理場

- ・ 衛生管理を徹底して安心安全で美味しい給食を提供し、そして地産地消に最大限協力して地域活性化の一助となるよう精力的に取り組みました。今期も特に重大な事故等の発生はありませんでした。益田市学校給食会から引き渡された食材について可能な限り入念に状態を確認して、給食への異物混入等の事故を未然に防ぐよう努めました。
- ・ 調理業務の受託契約期間が今期で最終年度となり、令和4年度から始まる新たな事業者選定に対する公募型プロポーザルに応募し、引き続き事業者として選定されました。
- ・ 給食調理場の運營業務を通して地域活性化を図ることが当社の役割であり、益田市の主催する給食試食会や高齢者の生活支援ネットワーク事業「もっと・ずっと・元気に暮らそうツアー」にも積極的に協力を行いました。開催時には毎回栄養講話を担当し、また手軽に栄養アップを図れるメニューのレシピを独自に作成し、ラーバンでの掲示や配布を行いました。

- ・ 地産地消に積極的に取り組み、形や大きさの不揃いなど規格外品の地元産農産物も極力使用するように努力し、また学校の長期休業中を利用して規格外野菜の一次加工等にも取り組みました。こうした取り組みと食材納入業者側との協力の結果、地元産食材の使用率も益田市の目標値（60%）を大きく超えることができたとのことです。（令和3年度実績：72%）
- ・ 定期的な衛生管理の勉強会や業務の振り返り、学校の長期休業期間を利用した集中研修など、より一層安心安全で美味しい給食づくりに向けて、職員の資質向上に取り組みました。

（7）JA生活センター ラーバン

- ・ 令和3年度の商品売上は40,741千円で、前年度に比べて5,386千円（11.6%）の減少となりました。養護老人ホーム春日荘への食材納入が終了したことも減少要因の一つとなっています。店での買上客数は36,869人で、前年度に比べて2,583人（6.5%）の減少となりました。
- ・ ラーバンは地域唯一の生鮮品を扱う総合食料品店として、地域住民の生活と健康を守るために重要な存在であり、町内2つの保育所と学校給食調理場へ安定的に食材を供給する責任は重大であると認識していますが、急速に進む人口減少の影響や生活スタイルの変化に対応しきれず、売上の減少傾向が今期も続きました。
- ・ 運営経費削減のため、10月に自己都合でパート社員1名が退職した後の人員補充を見送り、社内他部門からの応援と勤務シフト変更で対応するなどしてきましたが、売上の減少に追いつかず、今年度の部門赤字は全年度に比べて増加しました。
- ・ 美都学校給食調理場への食材納入事業については、可能な限り地元産食材の使用に配慮し、農産物についてはあったか市と連携して地元産農産物の使用拡大に努めました。
- ・ 益田市が主催し各種団体が協力して取り組む高齢者の生活支援ネットワーク事業「もっと・ずっと・元気に暮らそうツアー」に積極的に参画し、当日タイムサービス企画としてミカンや菓子の詰め放題、卵すくい取りなどのミニイベントを実施しました。地元商店での買い物の楽しみを感じていただくとともに、バランスのとれた食生活の維持向上を図れるよう協力しました。
- ・ 自家用車などの移動手段を持たない住民の買い物ニーズに応えるため、曜日と方面を設定して電話注文による自宅への商品配達事業に引き続き取り組みました。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 31 期

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

株式会社エイト

貸 借 対 照 表

令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

株式会社エイト

資 産 の 部		負 債 の 部	
【 流 動 資 産 】	34,272,654	【 流 動 負 債 】	15,426,316
現 金	984,010	買 掛 金	3,176,474
普 通 預 金	20,585,948	一 年 内 返 済 長 期 借 入 金	2,604,000
商 品 券	313,000	未 払 費 用	8,552,542
売 掛 金	6,271,993	未 払 法 人 税 等	208,500
商 品	2,075,400	未 払 消 費 税 等	884,800
貯 蔵 品	396,000	【 固 定 負 債 】	25,455,192
立 替 金	39,545	長 期 借 入 金	22,839,000
未 収 入 金	3,256,088	長 期 未 払 金	2,616,192
前 払 費 用	16,500	負 債 合 計	40,881,508
仮 払 金	334,170	純 資 産 の 部	
【 固 定 資 産 】	10,142,994	【 株 主 資 本 】	3,534,140
【 有 形 固 定 資 産 】	7,477,340	【 資 本 金 】	28,000,000
建 物	3,920,543	【 利 益 剰 余 金 】	△ 24,465,860
建 物 付 属 設 備	625,659	【 そ の 他 利 益 剰 余 金 】	△ 24,465,860
構 築 物	83,798	繰 越 利 益 剰 余 金	△ 24,465,860
車 両 運 搬 具	4	(内 当 期 純 損 失)	(7,675,483)
器 具 備 品	420,136	純 資 産 合 計	3,534,140
リ ー ス 資 産	2,427,200		
【 無 形 固 定 資 産 】	438,984		
電 話 加 入 権	438,984		
【 投 資 そ の 他 資 産 】	2,226,670		
出 資 金	1,000		
保 証 金	150,000		
敷 金	180,000		
保 険 積 立 金	1,895,670		
資 産 合 計	44,415,648	負 債 ・ 純 資 産 合 計	44,415,648

損 益 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

(単位：円)

株式会社エイト

勘 定 科 目	金	額
【 売 上 高 】		167,063,499
【 売 上 原 価 】		
期 首 商 品 棚 卸 高	1,872,191	
商 品 仕 入 高	42,390,334	
材 料 費 (食 堂)	5,363,541	
商 品 仕 入 高 (酒)	1,545,249	
合 計	51,171,315	
期 末 商 品 棚 卸 高	2,075,400	49,095,915
売 上 総 利 益		117,967,584
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		
役 員 報 酬	3,960,000	
給 料 手 当	54,922,949	
賞 与	1,170,000	
雑 給	4,250	
退 職 掛 金	2,341,200	
退 職 金	60,000	
法 定 福 利 費	8,129,327	
福 利 厚 生 費	514,027	
旅 費 交 通 費	3,394,413	
通 信 費	990,176	
車 両 費	1,736,586	
広 告 宣 伝 費	1,995,423	
交 際 接 待 費	117,831	
会 議 費	12,037	
燃 料 費	9,059,450	
光 用 水 費	12,053,441	
消 耗 品 費	3,382,017	
租 税 公 課	351,658	
支 払 手 数 料	613,029	
諸 会 費	375,100	
寄 付 金	36,000	
地 代 家 賃	1,170,849	
研 修 費	40,173	
警 備 費	180,000	
賃 借 料	2,825,292	
保 険 料	1,041,174	
修 繕 費	2,236,034	
事 務 費	917,748	
衛 生 費	6,208,229	
イ ベ ン ト 費	113,769	
慶 弔 費	130,859	

減 價 償 却 費	1,541,639	
雜 費	1,882,878	
外 注 委 託 料	5,951,523	129,459,081
營 業 損 失		11,491,497
【 營 業 外 收 益 】		
受 取 利 息	310	
雜 收 入	4,024,242	4,024,552
經 常 損 失		7,466,945
【 特 別 損 失 】		
固 定 資 產 除 却 損	3	3
稅 引 前 當 期 純 損 失		7,466,948
法 人 稅 等		208,535
當 期 純 損 失		7,675,483

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

(単位：円)

株式会社エイト

	勘 定 科 目		金 額
【 株 主 資 本 】			
【 資 本 金 】			
資 本 金	当期首残高及び当期末残高		28,000,000
【 利 益 剰 余 金 】			
【 そ の 他 利 益 剰 余 金 】			
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高	△	16,790,377
	当期変動額 当期純損失	△	7,675,483
	当期末残高	△	24,465,860
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高	△	16,790,377
	当期変動額	△	7,675,483
	当期末残高	△	24,465,860
株 主 資 本 合 計	当期首残高		11,209,623
	当期変動額	△	7,675,483
	当期末残高		3,534,140
純 資 産 合 計	当期首残高		11,209,623
	当期変動額	△	7,675,483
	当期末残高		3,534,140

個別注記表

令和3年4月 1日 から
令和4年3月31日 まで

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 「中小企業の会計に関する指針」の適用
この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法を採用しています。
3. 固定資産の減価償却方法
定率法を採用しております。
ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しています。
4. 消費税の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しています。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 24,995,657 円

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度末日における発行済株式の数 560 株

以上

部門損益一覽表

令和3年4月1日～令和4年3月31日

勘定科目	令和3年4月1日～令和4年3月31日										合計			
	002 湯元館施設管理	003 みと自然の森施設管理	004 アウト販売部門	007 美都温泉食堂棟	009 あったか市	011 給食事業	012 ラパン	001 総務課						
整体売上高 [510]	1,189,398	1.94	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1,189,398	0.71
売上高 [511]	0	0.00	0	0.00	37,388,545	97.05	0	0.00	3,902,916	25.84	0	0.00	56,363,527	33.74
入浴料売上高 [512]	21,844,623	35.57	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	21,844,623	13.08
宅配等売上高 [513]	801,549	1.31	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	801,549	0.48
貸出料等売上高 [514]	318,932	0.52	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	318,932	0.19
和室料売上高 [515]	499,868	0.81	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	499,868	0.30
商品売上高 [516]	11,329,841	18.45	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1,871,941	12.39	0	0.00	13,201,782	7.90
利用料売上高 [518]	0	0.00	3,872,755	30.84	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	3,872,755	2.32
受託金 [519]	25,009,456	40.72	8,513,000	67.80	0	0.00	0	0.00	1,000,000	2.60	23,749,325	100.00	638,880	40.71
その他売上高 [520]	426,335	0.69	240,347	1.91	0	0.00	0	0.00	135,268	0.35	0	0.00	1,029,595	0.62
売上値引 [521]	0	0.00	69,186	0.55	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	69,186	0.04
純売上高	61,420,002	100.00	12,556,916	100.00	0	0.00	15,072,066	100.00	38,523,813	100.00	23,749,325	100.00	638,880	100.00
期首商品棚卸高 [531]	808,557	1.32	0	0.00	0	0.00	370,939	2.46	164,415	0.43	0	0.00	528,280	3.50
商品仕入高 [541]	8,937,143	14.55	0	0.00	0	0.00	0	0.00	29,793,285	77.34	0	0.00	3,659,906	24.23
材料費 [542]	0	0.00	0	0.00	0	0.00	5,363,541	35.59	0	0.00	0	0.00	5,363,541	3.21
商品仕入高 (酒) [543]	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1,545,249	10.23
期末商品棚卸高 [561]	778,570	1.27	0	0.00	0	0.00	274,830	1.82	182,684	0.47	0	0.00	839,316	5.56
売上原価計	8,967,130	14.60	0	0.00	0	0.00	5,459,650	36.22	29,775,016	77.29	0	0.00	4,894,119	32.41
売上総利益	52,452,872	85.40	12,556,916	100.00	0	0.00	9,612,416	63.78	8,748,797	22.71	23,749,325	100.00	638,880	100.00
役員報酬 [711]	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	3,960,000	2.37
給料手当 [712]	20,140,892	32.79	0	0.00	0	0.00	7,554,067	50.12	5,487,560	14.24	11,544,072	48.61	6,935,496	45.92
賞与 [713]	375,000	0.61	0	0.00	0	0.00	170,000	1.13	155,000	0.40	260,000	1.09	140,000	0.93
雑給 [714]	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	4,250	0.00
退職掛金 [721]	1,066,500	1.74	0	0.00	0	0.00	192,000	1.27	70,000	0.18	506,000	2.13	336,000	2.22
退職金 [722]	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	30,000	0.13	30,000	0.20
法定福利費 [723]	2,975,330	4.84	0	0.00	0	0.00	464,900	3.08	408,020	1.06	1,898,980	8.00	569,460	3.77
福利厚生費 [724]	136,472	0.22	0	0.00	0	0.00	56,035	0.37	12,481	0.03	77,488	0.33	42,443	0.28

部門損益一覧表

令和3年4月1日～令和4年3月31日

勘定科目	令和3年4月1日～令和4年3月31日										合計					
	002 湯元館施設管理	003 みと自然の森施設管理	004 アウト販売部門	007 美都温泉食堂棟	009 あったか市	011 給食事業	012 ラパン	001 総務課								
旅費交通費 [726]	1,446,550	2.36	0	0.00	506,460	3.36	157,092	0.41	573,457	2.41	348,553	2.31	362,301	56.71	3,394,413	2.03
通信費 [727]	297,357	0.48	217,862	0.00	118,146	0.78	0	0.00	104,613	0.44	95,615	0.63	156,583	24.51	990,176	0.59
車両費 [729]	677,085	1.10	0	0.00	0	0.00	428,295	1.11	0	0.00	249,094	1.65	382,112	59.81	1,736,586	1.04
広告宣伝費 [732]	1,695,492	2.76	187,500	0.00	0	0.00	17,379	0.05	0	0.00	70,042	0.46	25,010	3.91	1,995,423	1.19
交際接待費 [733]	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	117,831	18.44	117,831	0.07
会議費 [734]	0	0.00	0	0.00	0	0.00	10,416	0.03	0	0.00	0	0.00	1,621	0.25	12,037	0.01
燃料費 [735]	9,059,450	14.75	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	9,059,450	5.42
水道光熱費 [736]	4,940,009	8.04	713,727	0.00	1,724,116	11.44	702,978	1.82	2,150,208	9.05	1,711,440	11.33	110,963	17.37	12,053,441	7.21
消耗品費 [737]	1,577,640	2.57	282,385	0.00	527,510	3.50	189,030	0.49	307,964	1.30	172,679	1.14	324,809	50.84	3,382,017	2.02
租税公課 [738]	221,458	0.36	0	0.00	1,000	0.01	14,900	0.04	2,800	0.01	11,900	0.08	43,600	6.82	351,658	0.21
支払手数料 [741]	114,546	0.19	138,483	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	360,000	2.38	0	0.00	613,029	0.37
諸会社費 [742]	16,000	0.03	6,000	0.00	5,000	0.03	0	0.00	0	0.00	6,000	0.04	342,100	53.55	375,100	0.22
寄付金 [743]	10,000	0.02	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	26,000	4.07	36,000	0.02
地代家賃 [747]	0	0.00	0	0.00	617,136	4.09	0	0.00	0	0.00	180,000	1.19	327,276	51.23	1,170,849	0.70
研修費 [748]	9,091	0.01	0	0.00	0	0.00	0	0.00	12,900	0.05	0	0.00	18,182	2.85	40,173	0.02
警備費 [749]	136,800	0.22	0	0.00	43,200	0.29	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	180,000	0.11
賃借料 [751]	1,631,232	2.66	214,800	0.00	171,000	1.13	808,260	2.10	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2,825,292	1.69
保険料 [752]	225,110	0.37	0	0.00	11,000	0.07	37,060	0.10	13,900	0.06	49,250	0.33	594,904	93.12	1,041,174	0.62
修繕費 [753]	1,541,895	2.51	146,819	0.00	102,210	0.68	69,560	0.18	238,550	1.00	137,000	0.91	0	0.00	2,236,034	1.34
事務費 [756]	147,788	0.24	227,516	0.00	0	0.00	49,232	0.13	35,580	0.15	0	0.00	457,632	71.63	917,748	0.55
衛生費 [757]	3,249,165	5.29	578,421	0.00	711,182	4.72	211,003	0.55	1,335,847	5.62	73,577	0.49	49,034	7.67	6,208,229	3.72
インベント費 [758]	96,410	0.16	0	0.00	0	0.00	17,359	0.05	0	0.00	0	0.00	0	0.00	113,769	0.07
慶弔費 [759]	10,000	0.02	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	120,859	18.92	130,859	0.08
減価償却費 [763]	825,485	1.34	100,000	0.00	211,439	1.40	18,186	0.05	160,000	0.67	61,385	0.41	40,602	6.36	1,541,639	0.92
雑費 [791]	346,881	0.56	2,328	0.00	14,554	0.10	16,553	0.04	2,750	0.01	1,435,742	9.51	64,070	10.03	1,882,878	1.13
外注委託料 [793]	951,523	1.55	5,000,000	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	5,951,523	3.56
その他人件費 [795]	0	0.00	2,400,000	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	-2,400,000	375.66	0	0.00
総務管理費配賦 [809]	4,535,176	7.38	1,359,229	0.00	610,300	4.05	746,906	1.94	2,519,500	10.61	194,717	1.29	-9,994,166	-1564.33	0	0.00
販売費及び一般管理費計	58,456,337	95.17	11,575,070	0.00	13,811,255	91.63	9,627,270	24.99	21,774,609	91.69	13,210,393	87.47	638,880	100.00	129,459,081	77.49

